

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2300

ホワイトホース市長一行 来訪時歓迎記念写真

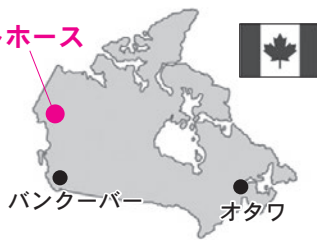
昭和60年撮影



昭和60年4月19日姉妹都市提携の調印式後、21日に三日月橋公民館(現三日月橋生涯学習センター)でホワイトホース市長一行を茶道・日本舞踊で歓迎した際に撮影されたものです。

現在も毎年中高生たちが、それぞれの市で交流を行っています。

ホワイトホース

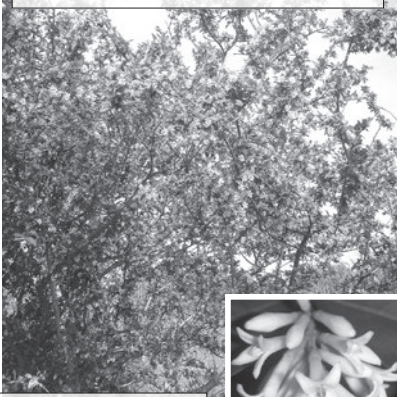


明治・大正・昭和の「昔のうしく」の写真を募集しています。

里山の樹木

問 都市計画課 ☎内線2524

開花期の樹冠：城中町稻荷川岸
平成23年5月25日撮影



花序：刈谷町1丁目斜面林
平成25年5月26日撮影



第17回 イボタノキ

イボタノキは全国に自生するモクセイ科・落葉広葉樹の低木(高さ2〜4m)で、市内では斜面林下部や川岸などに見られます。刈込み、剪定に耐えるので生垣にも用いられています。5〜6月頃に筒状の先が4裂の白い可憐な花を、当年

枝の先端に密集して咲かせ芳香をただよわせます。果実はほぼ球形(5mm程度)で、秋には紫黒色に熟します。樹皮に寄生するイボタロウムシが分泌する白い蠟分を採取し、家具の艶出し、敷居の滑り剤に利用されています。かつてはイボ取りに効果があるとされイボトリノキ、転じてイボタノキになったといわれています。 ※牛久の里山樹木ハンドブック30ページに掲載。本に関するお問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。 【資料提供】NPO法人うしく里山の会樹木リサーチ(文章：羽賀正雄、写真：渡辺泰)

文芸さろん | 臯月 |

稀勢の里涙感動ありがとう
手刀を切るたび賜杯たぐり寄せ
名画みて余韻残りし春の雨
春の朝足跡訪ねスペインへ
日本一衣装まとい人酔わす桜
ウオーキング絶景ながめ汗流す
春うららハイネを借りて回り道
ピッカピカランドセル弾む通学路
チューリップ雨風しのぐ花ひらく
日にあたりつつあすの楽しみ

長澤さん
栗田さん
山崎さん
あおたん
岡村さん
月田さん
サッコ
堀さん
枝さん

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512
E-mail: kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)